

令和3年4月27日

長崎市小学生バレーボール連盟
登録チーム 各位

長崎市小学生バレーボール連盟
理事長 有田 太二

第38回あじさいカップ長崎市小学生バレーボール春季大会女子の部の中止について (お詫び)

皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

先日行われました標記大会は開催にあたり、チームの指導者、保護者の皆様におかれましても大会参加のために応援者名簿の作成など、新型コロナウイルス感染拡大予防に伴う様々な諸作業を行っていただきありがとうございます。こうした皆様のサポートもあり、各会場で熱戦が繰り広げられたということを楽しんでおります。

さて、この1週間で新型コロナウイルスの感染が特に長崎市内を中心に増加しており、4月25日から5月11日まで、長崎市内では非常事態行動が呼び掛けられております。

昨日は長崎市スポーツ振興課より学校を含む公共体育施設の開放停止、そして本日、長崎市教育委員会より部活動の取扱の通知が発出され、他校との交流禁止となりました。

こうした状況を鑑み、この度4月29日に予定されていた春季大会女子2日目を中止することを決定しました。5月11日まで施設開放が停止されており、5月22日には、令和3年度全日本小学生バレーボール大会長崎市予選大会が予定されていて、延期日程を組むことができず、今回の決定となりました。なお、女子の部2日目に勝ち残っていたチームには優秀チーム賞を授与し、大会を終了している男子の部及び男女混合の部の結果は公式の記録として残ります。

今大会の開催を楽しみにして下さっていた皆様、本当に申し訳ございません。

ただ、チーム関係者の中にも、医療従事者を含め、多くの人と接する職種に就かれている方もおり、こうした状況下での大会参加は、選手はもちろんのこと、チームに関わる多くの方々を感染のリスクにさらすこととなります。

大会主催者としては、もちろん、予定どおり開催したいという気持ちはございます。

しかしながら、大会の開催には、競技役員、チームの指導者、保護者の皆様など、多くの方のご協力が不可欠であり、参加者の皆様、並びにそれら大会運営スタッフの安全と健康を第一に考えた上での今回の決定となります。何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

今後も新型コロナウイルスの感染拡大の可能性について予断を許さない状況が続く、大変な状況が続くことには変わりはありません。皆様も健康と予防を第一にお過ごしください。